

山口県景気動向指数 令和2年7月分の概要

1 7月のCI(平成27年=100)は、先行指数:79.6、一致指数:70.1、遅行指数:105.8となった。

(1) 先行指数:8.1ポイント上昇

先行指数は、前月と比較して8.1ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は3.07ポイント上昇し、10か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は1.43ポイント下降し、15か月連続の下降となった。

(2) 一致指数:0.8ポイント上昇

一致指数は、前月と比較して0.8ポイント上昇し、10か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は2.30ポイント下降し、19か月連続の下降、7か月後方移動平均は3.01ポイント下降し、17か月連続の下降となった。

(3) 遅行指数:0.4ポイント下降

遅行指数は、前月と比較して0.4ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は0.27ポイント下降し、4か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.79ポイント下降し、4か月連続の下降となった。

2 一致指数の基調判断

景気動向指数(CI一致指数)は、悪化を示している。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1:所定外労働時間指数(製造業)	1.18	C2:雇用保険受給者実人員	-1.36
C5:輸入通関実績	0.49		
C3:有効求人倍率(除く学卒)	0.27		
C4:鉱工業生産指数	0.23		

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移

